

新年度、一発目の恐怖文庫2点!!



鉄人文庫4月28日発売-新刊2点のご案内-

文庫「映画になった恐怖の実話Ⅲ」

著者:鉄人ノンフィクション編集部 352P

全50タイトルの元ネタを徹底解説

<CONTENTS>

- 「羊たちの沈黙」ハンニバル・レクターのモデルになったサラザール博士とは?
- 「ニトラム/NITRAM」豪ポートアーサー無差別銃乱射事件の悪夢
- 「ルーシー・イン・ザ・スカイ」NASA女性宇宙飛行士、リサ・ノワック事件
- 「ミルク」ゲイ社会のヒーロー、ハーヴェイ・ミルク暗殺事件の本当の動機
- 「日本で一番悪い奴ら」北海道警察の違法捜査が明るみになった『稲葉事件』の衝撃 and more

文庫「死刑囚238人最期の言葉」

著者:鉄人ノンフィクション編集部 256P

懺悔か祈りか、はたまた無念か

<CONTENTS>

戦争責任者、テロリスト、大量殺人鬼など、大罪を犯し死刑判決を下された古今東西238人が死を前に残した台詞、辞世の句、遺書などから印象的な文言を集めた1冊。被害者への真摯な謝罪、神への祈り、無実の訴え、命乞い、罵倒、ジョーク。発した言葉は百人百様ながら、いずれも読む者の心に突き刺さる。

「心臓を狙え」(ベニート・ムツソリーニ)



書名	ご注文数
文庫 映画になった恐怖の実話Ⅲ 978-4-86537-298-4定価¥946(本体¥860)	冊
文庫 死刑囚238人最期の言葉 978-4-86537-296-0定価¥836(本体¥760)	冊

貴店印

●既刊 文庫のご注文もお待ちしております●



「映画になった恐怖の実話Ⅱ」
978-4-86537-276-2
価格:定価¥946(本体¥860)

注文数 冊

発売即重版!



「事件の涙」
978-4-86537-277-9
価格:定価¥946(本体¥860)

注文数 冊

FAX返信先

03-3528-9802

ご注文締切日

4月7日(月)